

2023-2024

会長
原田和郎副会長
田中淳喜副会長
矢崎貞和会長エレクト
竹村一男幹事
伊藤良和

例会

毎週水曜日 12:30~13:30
【会場】マリオローヤル会館

事務局

〒391-0001 長野県茅野市ちの3502-1
ベルビア3F マリオローヤル会館内
TEL.0266-73-6575 FAX.0266-73-0657

茅野RCの仲間たちインタビュー! 第2弾

昨年度好評だった会員インタビューに続き、もっと仲間を知るためにお仕事のアレコレをお聞きしました。*毎月5名ずつ、1月生まれの方から順番に掲載させていただきます。



矢野 哲也

合同会社
呉竹鮎
【仕事内容】
すし店経営

矢崎 和幸

株式会社
山長
【仕事内容】
石油販売

牛山 武明

牛山
会計事務所
【仕事内容】
税務・会計・経営助言

面高 信平

おもだか
皮膚科
【仕事内容】
皮膚科診療

堀江 藤夫

グランドクリエイト
株式会社
【仕事内容】
造園業・森林整備

Q.この仕事に就いたきっかけは何でしたか？

家業であるため

農業だけでは
収入が少ないので、
商売を
したかったから。上野会計事務所に
就職し、企業の
経営の実態にふれ、
この経験を
活かしたかった。医学部卒業時、進路に迷ったが、
他の科が間接的に病変を診察
するのに、皮膚科は直視下で
病変を診断・治療出来たから。
(要するにイメージする才能がなかったから)田中康夫元知事が
緑のダム・林業再生という
テーマで異業種からの
参入を推進し、
それにのっかった。

Q.仕事のやりがいやおもしろさを教えてください

お客様に喜んで
いただけた時に
やりがいを感じる。
四季を通じて
旬の食材に
ふれあえることが
おもしろい。セールスをして
買っていただける
話が決まった時。仕事に通じた
経済界等の動向や
資金管理・運用が
自分に合った
「身の丈経営」を
学ぶことができた。早期の癌を発見し、
患者さんが完治の
お礼に来た時、
医師、特に皮膚科医
になって良かった
と思います。今流行のSDGsの
最たる仕事で、
森林の健全な
育成に寄与、
二酸化炭素の
削減にちょっとは
役立つかな？

Q.小さい頃なりたかった職業は？

すし屋

商売人

パイロット

エンジニア
(父がエンジニアだったため)体育の先生
or
書道の先生

11月度 ニコニコBOX

人数▶のべ107人(ゲスト1名含む) 合計金額▶187,000円

11月

のお誕生日



浜 整之介 会員 藤森 千憲 会員
田中 淳喜 会員 丸茂 健児 会員
藤森 智徳 会員

11月度 出席報告

会員数▶55名 出席率▶67%

11/1 会員数▶55名 出席率▶38% 11/8 会員数▶55名 出席率▶34%

69% 61%

11/22 会員数▶55名 出席率▶36% 11/29 会員数▶55名 出席率▶40%

65% 72%

Happyな仲間たち Smile Smile



五味 光亮 会員
長野県溶接協会70周年を迎え、4回目の県知事賞を受賞しました。会長としてお礼の挨拶をさせていただきました。



真道 弘雄 会員
結婚55周年を迎えました。いつも妻に感謝しているの、特別にお祝いはいしませんでした。



丸茂 健児 会員
11月18日に還暦を迎えました。孫がケーキを作ってくれてお祝いました。家内安全・商売繁盛の一年にしたいと思います。



杉本 浩美 会員
60歳にして新事業パンケーキ店を11月11日OPENしました。RCの皆様、是非委員会・例会にご利用ください。

11月度例会報告

11/1

【第1921回例会】

本日は11月の第一例会でしたので、お誕生日のお祝いからスタート!卓話は、諏訪圏フィルムコミッション 宮坂洋介氏より「諏訪圏フィルムコミッションで街を元気に!」をテーマにお話しいただきました。フィルムコミッションは「いま会いにいきます」の映画をきっかけに諏訪圏で立ち上がり、映画・ドラマの誘致をする活動を行っている団体で、2006年~2022年で、映画70作品以上、他ドラマやMV、CMの誘致をしたようです。最近だと映画「怪物」や「ゴジラ-1.0」の誘致を行ったそう。ロケ地になることで地域への経済効果が大きく、「怪物」の撮影では3ヶ月の滞在で約7,000万円の経済効果があったとのこと。現在は全国的にロケ地の取り合いになっているようです。経済効果以外でも、ロケ地になることで新しい地域の魅力を発見できたり、ビジネスチャンスに繋がったり、文化・コミュニティの形成ができたりと多くのメリットがあることなどをお聞きました。



11/8

【第1922回例会】

本日の例会は蓼科観光協会 会長(親湯温泉 代表取締役)の柳澤幸輝氏をお迎えして、「蓼科の栄枯盛衰 これからの蓼科の生き残る道!」をテーマにお話しいただきました。蓼科は1991年には2,259,500人の観光客・別荘客が訪れ人気の観光地でしたが、2010年には1,333,100人まで減少し、長野県には来るけど蓼科には来ないという状況が続いたそう。アンケートによると蓼科は公共交通機関が不便、飲食店のジャンル・店舗数が少ないなどの理由で魅力が薄れていたとともに、2015年のアンケートによると10代~40代では蓼科を知らない人が50%以上という結果になったよう。そこで2017年に帰ってきた蓼科(株)を設立し、蓼科湖を観光の拠点とした魅力的な蓼科の町おこしに取り組み始め、観光客・別荘客のニーズを満たす蓼科BASEをはじめとした蓼科湖全体が道の駅という具現化に成功し、2022年度はコロナ禍前を超える利用者があったとのこと。今後は、インバウンド客も増やし、観光が茅野市の税収を支えられるようにしたいなどのお話をお聞きました。



11/22

【第1923回例会】

本日の例会では、30年表彰が行われ、長崎寛文会員、篠原敏会員、柳澤孝男会員が受賞されました。卓話は職業奉仕委員会 藤森千憲委員長より「目の健康について」お話しいただきました。年齢が上がって来ると出てくる目の不調。目の不調が出てくると体の不調も出てくるそう。アイフレイル・老眼・白内障・緑内障・加齢黄斑変性など、いろいろな目の病気についてお聞きました。



11/29

【第1924回例会】

本日はガバナー補佐訪問ということで、篠原敏ガバナー補佐から諏訪グループの近況とIMについてお聞きました。IMに向けて茅野RCの歌を作り当日発表するとのことで、会員から歌詞(ワンプレーズでも可)を募集し、長崎会員に作曲してもらおうそうです。IMは原田会長のテーマのように「和気あいあい」としたIMにしたいとお話しいただきました。その後、IM実行委員会の全体会議が行われ、各委員長より進捗状況について発表がありました。



行事 イベント 報告

11/11(土) 12日(日) 国際ロータリー第2600地区 2023-2024 地区大会 in 12日(日) ホテルブエナビスタ キッセイ文化ホール

11月11日(土)・12日(日)と2日間に渡り地区大会が開催されました。茅野RCからは桑澤バスターガバナー、篠原ガバナー補佐、原田会長をはじめ15名が参加。今回の地区大会は松本空港RCがホストとなり「ポリオでひとつ、世界も地区も」をテーマに行われ、記念公演は尾身茂氏による「人類の感染症との闘い」について、とても興味深いお話を聞くことができました。



編集後記

今年も残すところ1ヶ月足らず。年々1年がアツという間に過ぎていき、恐ろしいくらい。昔は1時間授業ですら長すぎると感じていたのに、今は1年が短すぎる!痩せている暇もないくらい(;'▽')。繁忙期である12月の予定を考えると現実逃避したくなる今日この頃…。 伊藤 由加里

茅野ロータリークラブ

会報・公共イメージ向上・雑誌・ロータリー情報委員会

委員長/丸茂健児 副委員長/面高信平
委員/熊澤純平 伊藤由加里

12月度例会告知

12月6日(水) クラブ協議会 中間点反省
通常例会

12月13日(水) クラブ協議会 中間点反省
通常例会 【新会員卓話】藤森智徳 会員

12月20日(水) クリスマス会
夜間例会

